

決算報告書

(平成16事業年度)

平成17年 6 月

国立大学法人北海道大学

平成16年度 決算報告書

国立大学法人北海道大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	44,852	44,851	0	
施設整備費補助金	793	186	606	(注1)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	46	46	0	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	751	736	14	
自己収入	29,910	28,895	1,014	
授業料及入学金検定料収入	9,779	8,688	1,090	(注2)
附属病院収入	19,697	19,550	146	(注3)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	434	656	222	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	7,046	7,293	247	(注5)
長期借入金収入	254	253	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	83,652	82,263	1,388	
支出				
業務費	69,618	67,261	2,356	(注6)
教育研究経費	42,148	39,345	2,802	
診療経費	18,293	17,919	374	
一般管理費	9,177	9,997	819	
施設整備費	1,798	1,176	621	(注7)
船舶建造費	0	0	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	7,046	7,006	39	
長期借入金償還金	5,190	5,189	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	83,652	80,634	3,017	
収入 - 支出	0	1,629	1,629	

予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成16年度補正予算により措置された研究棟改修(文系)が工事未完による翌年度繰越のため、予算額に比して決算額が536百万円少額となっています。
- (注2) 授業料及入学検定料収入については、主として、平成17年度入学者に係る前倒しの授業料の前納を行わなかったため、予算金額に比して決算金額が1,102百万円少額になっています。
- (注3) 附属病院収入については、主として経営改善を目的とし院外処方箋率の拡大をしたため、予算金額に比して決算金額が151百万円少額になっています。
- (注4) 雑収入については、予算段階では予定していなかった承継剰余金を国から受け入れたため、予算金額に比して決算額が136百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった特殊法人及び民間からの寄附金を受け入れたため、予算金額に比して決算額が295百万円多額となっています。
- (注6) 業務費については、人件費において、学内定員の削減、諸手当等の規則改正等により、予算金額に比して決算額が891百万円少額となっています。
また、退職金において、予算段階で予定していた退職金の見込額に比して実際の支払額が少額であったことから、予算金額に比して決算額が456百万円少額となっています。
- (注7) 施設整備費については、平成16年度補正予算により措置された研究棟改修(文系)が工事未完による翌年度繰越のため、予算金額に比して決算額が536百万円少額となっています。